

2020年度 香川大学教育学部編入学

論 述 試 験 問 題

学校教育教員養成課程（中学校教育コース 理科領域）

1. 監督員の「始め」という指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
2. 「始め」の指示と同時に、解答用紙の所定の欄に受験番号を必ず書くこと。
3. 監督員の「やめ」の指示で直ちに筆記用具を置き、解答を終了すること。
4. 解答は1問毎に別様の解答用紙に記載すること。
5. 解答用紙には受験番号、解答以外のことを書き込まないこと。
6. 用事があるときは、黙って手を挙げて、監督員の指示を受けること。
ただし、問題の内容についての質問には応じない。
7. 問題用紙、解答用紙、下書用紙は試験終了後に提出すること。

2020年度 香川大学教育学部編入学

学校教育教員養成課程 中学校教育コース理科領域 論述試験問題

下記の二つの問題（問題1と2）に対する解答を、解答用紙に記入しなさい。

問題1. 次の(1)～(10)の科学用語について、中学生に説明するつもりで、
分かり易く説明しなさい。

- (1) 電磁誘導
- (2) 慣性の法則
- (3) 放射能
- (4) 電解質
- (5) 有機物
- (6) 細胞による呼吸
- (7) 減数分裂
- (8) 示相化石
- (9) 深成岩
- (10) 海陸風

問題2. 科学教育（理科教育）は、世界のすべての国と地域で、学校教育の中にとり入れられていて、近年、ますます重視されている。日本においても、前回（平成20年公示）の学習指導要領改訂で、理科の授業時間数が、小学校・中学校を通じて増加している。

現代の社会では、なぜ、科学教育（理科教育）が必要あるいは重要とされているのか、3つ以上の理由を挙げて説明しなさい。